

## 講演会

# 「グリーンインフラの新たな潮流と公園緑地」

## 国土交通省・五十嵐康之氏特別講演会のご案内

造園 CPD 認定  
プログラム  
2.5単位

日時：令和元年6月11日（火） 14時15分～15時30分

場所：京都市立梅小路公園緑の館イベント室

主催：一般社団法人 公園管理運営士会西日本支部

後援：京都市、（特非）国際造園研究センター、（一社）ランドスケープコンサルツ協会関西支部

参加費：無料

当公園管理運営士会西日本支部では支部総会に合わせ、会員及び公園関係者を対象とした講演会を開催しています。都市公園緑地の現状を正しく理解するとともに、公園緑地が我が国やその地域のもつ社会的課題の解決の一助となる可能性を探り、地域に役立つような管理を考えるために都市のみどりや都市公園に関するテーマで講演会を開催しようとするものです。今回は、国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長の五十嵐康之氏をお招きし、お話を伺います。

今、公園の管理が注目を集めています。関西では、民間指定管理者による活性化の事例として大阪城公園、天王寺公園などが有名で、全国に大きなインパクトを与えてきましたが、その後も万博記念公園、安満遺跡公園、千里南公園、草津川跡地公園、平城旧跡歴史公園、メリケンパークなどにおいて、管理者によるカフェの新設や子供のための充実した遊戯場などが整備され、公園利用が一つのブームになっています。

また大阪では今後、梅田北ヤードの公園整備、2025 大阪・関西万博など大規模プロジェクトが予定されています。

そのような状況の中で、公園緑地とは何か、都市のみどりとは何かなど、社会資本としての原点に立ち返り、そこからグリーンインフラとしての新しい価値を考えるとともに、どうすればよりよい都市環境を構築し、社会に貢献していけるかを参加者と一緒に考えたいと思います。

### ■特別講演 14時15分～15時30分

テーマ：「グリーンインフラの新たな潮流と公園緑地」

講師：都市局公園緑地・景観課緑地環境室長 五十嵐 康之 氏

### ■梅小路公園の紹介及び朱雀の庭見学 15時45分～17時

講師：公益財団法人京都市都市緑化協会 専務理事 藤井 俊志 氏

### ■意見交換会 17時～19時

場所：イベント室

参加費：4000円

（西日本支部会員は3000円）

#### 申込み

公園管理運営士会西日本支部事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-22NSビル6F（公園マネジメント研究所内）

TEL06-6947-6522、 FAX06-6947-6523

メール qpa-kansai@go-park.net、 HP <http://qpakansai.com>